

国連NGO原水爆禁止日本協議会

毎月1回6日発行

頒価 220円

電話 (03)5842-6031

FAX (03)5842-6033

〒113-8464 文京区湯島 2-4-4 平労センター 6F



2019  
2月号

# 原水協通信

原水爆禁止大阪府協議会 大阪市中央区谷町7-3-4 新谷町第3ビル210号 TEL(06)6765-2552 FAX(06)6765-2837

## 2020年・被爆75年へ 核兵器廃絶の壮大な運動を

核兵器禁止条約の発効にむけ、政治決戦の年に  
ふさわしい活動を取り組もう！  
自公維新の悪政打破！



2019年関西原水協学校 in 大阪

今年の「関西原水協学校」では、被爆後70年間の原水爆禁止運動の到達点をしっかりとふまえた学習となりました。  
近畿各府県から1月26日から二日間にわたって72名が富田林に集まり、核兵器をめぐる最新の情勢を学び、次に被爆者援護・連帯についての現状と課題を、そして、その中から原水協運動のこれからの展望と課題を明らかにしました。

### 講師の話に納得と確信

第1講義では日本共産党国



際局長の緒方靖夫さんをお招きし、「国際情勢―北朝鮮と核兵器」をテーマにお話をお伺いしました。昨年4月に行われた第3回南北首脳会議では

『朝鮮半島ではもはや戦争は起きず、新たな平和な時代が開かれた』『朝鮮半島の非核化を含む』ことを確認固たる意志を込めて「板門店宣言」でうたい、6月の米朝首脳会談の共同声明では『完全な非核化に向けて取り進む』ことか両首脳間で約束ができています。こうした平和の流れに日本政府はなすすべもないどころか、首脳会議を否定的

第3講義は「2020年めざす壮大な原水協運動」テーマに日本原水協事務局長の安井正和さんの講義でした。核兵器保有国や、日本を含む軍事同盟国がこの禁止条約を支持する国々に対し、妨害と圧力を加えているにもかかわらず、核兵器禁止条約の署名国は70か国、批准国は20か



に発言している有様です。非核化には10年の歳月がかかるという内容も驚きでした。ちなみに北朝鮮と166か国が国交を結んでいることなど、マスコミが報道しない内容ばかりのお話をお聞きし、確信となりました。  
第2講義では「核兵器のない世界をめざす被爆者はいま」をテーマに被団協中央相談所相談員の原玲子が講義をしました。丁寧で具体的な内容で、被爆者との真の連帯を恒常的に進めていくことが不可欠であることを強調されていました。

国は20か国(1月23日現在)となり、国連のどの条約よりも早く進んでいること。被爆74年、長年の被爆者自身の運動と原水協運動は国連加盟国を動かし、世界の流れは「核兵器禁止条約」の発効をめざしていること。軍事同盟を結んでいる諸国でも批准国となるよう動きを見せていること。126か国が批准国をめざし「核兵器は悪」の烙印を押そうとしている情勢であることを学びました。私たちの運動の果たす役割は大きく、被爆者とともに壮大な構えで運動を進めることを確認しました。3講義ともたいへん貴重な内容の講義でした。  
関西原水協学校の次回開催は滋賀です。2020年は核軍縮を話し合う核不拡散条約再検討会議や「核兵器禁止条約」批准国会議が予定されており、よりすんだ内容の現状と情勢が聞けるものと期待しています。滋賀原水協のみなさん、よろしくお願ひします。(統昌司大阪原水協事務局長)



【感想】  
◇ 世界の動きその見方、日本の外交力の弱さ、大変おもしろく聞きました。北朝鮮に関する報道、世界の激動する姿を国民に知らせないマスコミのあり方を残念に思っています。安倍首相に聞かせたい話でした。世界を駆けまわる人の新鮮な話は、何度聞いても値打ちがあります。(滋賀・西野明)

◇ 被爆者援護を運動として推進していくうえで、国家補償運動の歴史と原水協運動を推進するうえで、被爆者との真の連帯を恒常的にすすめていくことが不可欠だと感じました。(奈良・水谷祐一)

◇ 核兵器禁止条約の情勢についてわかりやすくお話ししていただきありがとうございます。今度、署名をとるときは宣伝に使っていきたくと思います。世界のお話も聞かせておもしろかったです。今年も月例の署名行動、平和行進、世界大会、がんばってとりくんでいきたいです。(京都・沓脱隆二)

### ヒバクシャ国際署名

51万 8484筆 (1月31日現在)

核兵器禁止条約調印国&批准国

70カ国、20カ国(1/23現在)



# 「核兵器製造企業融資せず」

## 国内大手銀行初「社会的責任」公表

1月6日付の毎日新聞(左記)が国内大手銀行のりそなHDが昨年11月発表した「社会的責任投資融資にむけた取り組み」で核兵器：非人道的な兵器の開発・製造・所持に關与する先、またはそのおそれのある先への融資は、おこなわない、との記事を掲載しました。

昨年、ヒバクシャ国際署名推進・大阪の会で講演されたICANの川崎哲さんは高く評価されています。日本の7つの銀行のうち、りそなHDが被爆国の金融機関として当然な方針を打ち出したものです。原発ゼロの問題においても城南信用金庫が積極的な役割をはたしています。核兵器禁止条約の国連での多数の国の採択や原発ゼロに向かっている国際的な動き、特に欧州での金融機関の姿勢に日本の金融機関も同様な動きが出てきたことは注目すべきことです。

# りそな 核融資禁止宣言

りそなホールディングス(HD)は、核兵器を開発製造・所持する企業に融資を行わない方針を定め、公表した。核兵器製造を用途とする融資を禁止する例はあるが、それ以外の目的であっても当該企業には一切の融資を行わないと宣言したもので、こうした取り組みは国内の大手銀行では初めて。2017年7月に核兵器禁止条約が国連で採択され、欧州を中心に投資融資を禁止する銀行や機関投資家が広がっており、国内でも同様の動きが出るか注目される。(7面に関連記事)

## 国内大手銀行初

昨年11月に公表した「社会的責任投資に向けた取り組み」と題する文書に盛り込んだ。核兵器化学兵器生物兵器や対地雷・クラスタ弾などの製造企業、人身売買や児童労働、強制労働への関与が認められる企業、環境に重大な負の影響を及ぼすおそれのある開



### 原水爆禁止運動の出発点：ビキニ事件を学ぼう！

一人でも多くの参加者を！若い青年の参加を！

参加要綱の詳細は別紙を参考にしてください。

今年度のビキニ水爆被災65周年の取り組みは2020年に向けた最初の重要な全国的集会の場となります。核兵器廃絶に立ち上がった人びとの65年の歴史と運動に学び、世界の人が手にした核兵器禁止条約の速やかな発効にむけての歴史的な運動の出発点にしよう！

また、日本を非核平和の方向に変え、安倍9条改憲を許さず、憲法を守り活かし、核兵器禁止条約に参加する政治の実現をめざすたかいを学ぼう、日本原水協は訴えています。



▲焼津港に寄港直後の第五福竜丸を調査する西脇安夫妻(大阪市立医科大学)帰阪後、大阪における原水爆禁止運動の出発となった写真です

### 2019年3・1ビキニデー集会参加大綱

- ★ 日時:2月28日(木)~3月1日(金)
- ★ 場所:第1日目=日本原水協全国集会(静岡市) 第2日目=3・1ビキニデー全国集会(焼津)
- ★ 行程:貸切バス(7:00天王寺公園発)帰路は会場前から貸切バスで帰阪(20:30ごろ着)
- ★ 費用:36,000円(被爆者・学生は32,500円)
- ★ 申し込み締切:2月22日(金)



【新婦人】目標25万筆の半分の到達です。とくに昨年九月以降からの伸びが、一万余筆です。会員の外まで広げ切れていません。新年は成人式の日(会場)で署名宣言を行いました。一部の地域では混乱を心配との理由付けで干渉があったりしましたが、外で集まっているグループに話しかけるとしつかり聞いて

## 新春から核兵器廃絶の声を市民に届けました

なご時世だが、核兵器はアカン！との声に励まされました。平和委員会からの応援弁士は、沖繩問題を熱く語って頂きました。署名到達が1万1千筆。

【西淀川】一月九日と成人式の日(会場)に署名・宣伝行動を展開しました。いま、地域では「消費税」「3000万署名」「カジノ」そして「ヒバクシャ署名」と4本もの署名に取り組んでいます。1万3000筆を集約しています。「ヒバクシャ署名」ですが、目標を到達すると中だるみ状態、新たな創意工夫が必要です。署名用紙や宣伝チラシを新たに作るなどお願いしたいです。

【平和委員会】昨年の七月、全国知事会議で全会一致で初めて「日米地位協定の抜本的見直し」採択し、八月に政府に提言しています。それらにおいて大阪でも摂津市、吹田市が決議をあげています。また堺市では、昨年末12月20日、土砂投入問題で国に対して「国と沖繩県との誠実な対話を求める意見書」が採択されました。住民の民意を大切にせよ、との声は党派をこえたものとなっています。



大阪原水協に届けられたヒバクシャ国際署名箱(14万2363筆分)

昨年一年間に大阪原水協に届きましたヒバクシャ国際署名14万2363筆を1月18日、日本被団協に箱詰めして届けました。引き続きご協力をお願いします。

くれる新成人がおり、43筆を集約しました。選挙の年ですので、被爆

